COMOシリーズ

品番 HC-7132MN

マンション向け コントローラー

取扱説明書

Ver3. 3x

| 目次 | |
|---|----|
| 安全上のご注意 | 2 |
| 1. 特徴 | 2 |
| 2. 付属品 | 2 |
| 3. 各部の機能 | |
| 3. 1. パネル操作部 | 3 |
| 3. 2. 内部図 | 4 |
| 3. 3. 配線接続部 | 5 |
| 4. 接続端子・コネクタの説明 | |
| 4. 1. 端子台説明 | 6 |
| 4. 2. コネクタ説明 | 7 |
| 4.3.2線式電気錠アダプタ ···· | 7 |
| 5. 結線図 | |
| 5. 1. 基本結線 | 8 |
| 5. 2. HC-7020、HC-7030との結線 ······ | 9 |
| 5.3.電気錠アタフタとの接続 | 10 |
| 6. ティッフスイッチの設定 | 10 |
| 6.1. | 13 |
| 6.2. | 14 |
| /. 得人 理用 | 17 |
| /.Ⅰ. 彻别得入 ス. 0. 口付 吐却の乳ウ | 17 |
| 7.2. 日付・時刻の設定 | 17 |
| /.3. 値別Ⅳ兌球 休冶七一ト フ.4. 発気田Ⅳ/= ト Z 発得 | 10 |
| /.4. 豆球用IDIによる豆球 休月モート | 18 |
| | 19 |
| 7.0.システムルート探15时のフロー フ.フ.其大二、クの乳ウ(| 20 |
| 7.7.基本丁一ダの設定(Setup.csv) フ.9.IDデーク短集(:January) | 21 |
| 7.0.ID)ーダ柵未(ldfflsg.csv) フ.0.ビート釆只須隹(zata ass) | 22 |
| /. J. / ̄ト宙ヶ襦末(gate.csv/ フ 10 ID―任啓録 | 20 |
| 7.10.10 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 1 | 24 |
| 0. _{以1状} 0. 从组 | 23 |
| | 20 |



ご注意

次のような場所に設置しないで下さい。故障や破損の原因となります。
 ■湿気の多い場所や水、薬品等がかかるおそれのある場所。
 ■ごみやほこりの多い場所、有毒ガスの発生する場所。

2. 極端にノイズの多い環境下での設置、配線はしないで下さい。誤作動するおそれが あります。

■AC100V、200Vなどの電源線の近く。

3. 本機を分解、改造しないで下さい。

4. 落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。

1. 特徴

■集合住宅での運用を想定し、各部屋へ登録・抹消カードを割り当りてるシステムです。

■物件により、ユーザーカードの発行枚数を、1-99枚に設定することができ、最大999部屋、ユーザー カード7150枚まで登録可能です。

■IDデータはSDメモリーカードへ、カードの登録・抹消時に自動的にバックアップされますので、管理ドアの増設や、機器の故障時の取り替えの際にも速やかに対応することができます。

■リーダーは3台まで接続できますので、入出の制御の他、登録・抹消専用リーダーとして使用できます。
 ■電気錠制御は2線式を採用し、MIWA、GOAL社のほとんどの電気錠に対応しています。

電気錠の種類は、セットアップにより自動認識します。

- ■電気錠の動作モードは、自動施解錠モード、交互動作モード、戸建モードが選択できます。
- ■電磁錠・電気ストライク錠が使用できます。

■外部操作入力として、1回解錠、連続解錠、施錠/警戒、火報連動(無電圧A接点入力)を標準装備。 警備会社連動の警戒入力モード時は、メーク時のみID認証可能となります。

■外部出力として解錠、開扉、異常、自動ドア出力(無電圧C接点出力)を標準装備しています。

■宅配ボックス、インターフォン、エレベータとの通信による連動が可能です(別途CCU-1100が必要)。

■JEM-Aインタフェースも装備していますので、インターフォンとの連動も容易に行えます。

*)FeliCaは、ソニー株式会社。の登録商標です。

*)FeliCaは、ソニー株式が社が開発した非接触ICカード技術方式です。

2. 付属品

| | 付属品: | 2線式電気錠アダプタ | × | 1 | |
|-----------|------|------------------|---|---|--|
| | | JEM-A用接続コネクタ | × | 1 | |
| | | Wiegand用接続コネクタ | × | 1 | |
| | | 2Pコネクタ | × | 1 | |
| HC-7132MN | | システム用カード(FeliCa) | × | 1 | |
| | | 取付ビス(M4×20) | × | 4 | |
| | | ツマミねじ | × | 2 | |
| | | SDメモリカード(本体に装着済) | × | 1 | |
| | | 取扱説明書(この用紙) | × | 1 | |
| | | | | | |

3. 各部の機能 9 10 3.1.パネル操作部 1 8 5 6 異常 🚅 \widetilde{O} 開扉 🗆 📥 解 錠 □ 2 3 一回解錠 次へ 前へ 4 登録 決定 ||削除 取消|| 施設 \bigtriangledown 施錠

<u>(12</u>)

13

(1)

| 番号 | 名称 | 通常モード | 登録・抹消モード | 日付・時刻設定モード | | |
|----|--------------|--|-----------------|--|--|--|
| 1 | デジタル 表示部 | ■認証されたIDの登録番号表示 ■電気錠の開扉、解錠、施錠のステータスの表示 ■電気錠アダプタ、リーダーとの通信状態表示 ■履歴データの保存 ■SDカードからIDデータの読込 * ⑧、⑨のスイッチで切り替わります。 | ■登録エリア番号の表示 | ■年・月・日・時・分・秒の順に設定します y-xx 年 o-xx 月 d-xx 日 h-xx 時 n-xx 分 c-xx 秒 | | |
| 2 | 1回解錠 スイッチ | ■自動施解錠モード 1回解錠 ■交互動作モード 連続解錠・施錠の繰り返 ■戸建モード 1回解錠 | し動作 | | | |
| 3 | 連続解錠 スイッチ | ■全ての動作モードにおいて、連続解錠 | | | | |
| 4 | 施錠スイッチ | ■全ての動作モードにおいて施錠 | | | | |
| 5 | 異常LED(赤) | ■開扉アラーム、こじ開けアラーム発生、電気錠ア | ダプタ通信エラー発生時に点灯 | | | |
| 6 | 開扉LED(橙) | ■扉が開いている時に点灯 | | | | |
| 7 | 解錠LED(緑) | ■電気錠が解錠の時に点灯 ■連続解錠時は点滅 | | | | |
| 8 | 送りスイッチ | ■①のデジタル表示部の切替 | ■登録番号を +1 進めます | ■年→月→日→時→分→秒の順に切り替 わります | | |
| 9 | 戻りスイッチ | ■①のデジタル表示部の切替 | ■登録番号を -1 戻します | ■設定項目を一つ戻します | | |
| 10 | 早送りスイッチ | | ■登録番号を +10 進めます | ■設定値を+1します | | |
| 1 | 早戻りスイッチ | | ■登録番号を -10 戻します | ■設定値を一1します | | |
| 12 | 決定スイッチ | ■システムID認証時の機能決定 | ■電気錠パラメータの決定 | ■設定値の確定 ■秒設定項目で、RTCへ書込み | | |
| 13 | 削除スイッチ | ■①のデジタル表示のON, OFF切替 | ■登録IDの抹消 | ■日付·時刻設定取消 | | |

3.2. 内部図



| 番号 | 名称 | 全モード共通 |
|----|----------------------------|--|
| 1 | ディップスイッチ | ■本装置の機能を設定します。 ■詳細は、6章のディップスイッチの設定を参照してください。 |
| 2 | バッテリーユニット 接続コネクタ | ■バッテリーユニット(BTU-1000)を接続するコネクタです。 ■接続はBTU-1000付属の専用ハーネスを使用します。 |
| 3 | JEM-A 接続コネクタ | ■JEM-Aに対応したインターホンを接続します。 ■付属のハーネスを使用します。 |
| 4 | Wiegand インタフェース コネクタ | ■本機では使用できません。 |
| 5 | SDメモリカード | ■RTC基板の裏側に装着します。(SDカードの裏面が見える向き) ■128M~2GバイトまでのSDカードが使用できます(SDHCは不可) ■出荷時に装着済です。 |
| 6 | SDカード アクセスLED(赤) | ■SDカードに対して、RW時に点灯します。 ■このLED点灯中は、SDカードを絶対に抜かないでください。ファイルが壊れる可能性があります。 |
| 7 | 外部通信 インタフェース | ■CCU-1100(最大4台)を接続し、宅配ボックス、エレベータ、インターホンなどと連動することができま す(RS422、RS232) ■HC-7132MNは、最大8台まで接続できますので、8ゲートまでの共有部分の連動が可能です。 ■付属のハーネスを使用します。 |

3.3. 配線接続部

| 番号 | 名称 |
|------------|--------------|
| 1 | 24∨外部電源出力端子 |
| 2 | 電気錠アダプタ接続端子 |
| 3 | リーダー接続端子 |
| 4 | 1回解錠入力 |
| 5 | 連続/施錠入力 |
| 6 | 施錠/警戒入力 |
| \bigcirc | 火報連動入力 |
| 8 | 解錠出力 |
| 9 | 開扉出力 |
| 10 | 異常出力 |
| 1 | 照合出力(自動ドア出力) |
| 12 | 電源接続端子 |
| (13) | アース接続端子 |



4. 接続端子・コネクタの説明

4.1. 端子台説明

| 端子名称 | 機能 | 説明 |
|--------|-----------|----------------|
| AC100V | 40100/按结部 | |
| AC100V | ACTOOV接称的 | |
| E | 接地線接続部 | ■D種接地を行ってください。 |

| 24V | 以如雪酒山土 | | ■DC24V 0.7A 以下の機器の電源を供給できます。 | | | |
|-------|-----------------|--------|---|--|--|--|
| 0V | 小印电源山力 | | | | | |
| L+ | の始ず雨を始っだう | ° 与 +立 | ■極性に注意して下さい。 ■必ずシールド付ツイストペアケーブルを使用してください。 (推奨CPEV-S Φ0.9以上 配線距離50m以内) | | | |
| L- | - 2線式電気蜒アダノ | ダ按枕司 | | | | |
| FG | シールド接続部 | | ■配線のシールド部分を接続してください。 | | | |
| А | | | ■必ずシー | ● 必ずシールド付ツイストペアケーブルを使用してください。 | | |
| В | RD-3000接統部 | | (推奨CPEV-S Ф0.65以上 配線距離100m以内) | | | |
| 0V | 0V | | ■基板上の | OVへ固定されています。 | | |
| 1回解錠 | 1回知位フィッチョン | + | | ■1回解錠スイッチを接続します(A接点)。 | | |
| 1回解錠 | 凹阱延入1ツナ八。 | | 0.5秒以 | ■0. 5秒以上メークしてください。 | | |
| 連続/施錠 | - 連続解錠/施錠スイッチ入力 | | 上メーク | ■SW6-ON時は、連続解錠ー施錠の繰り返し動作になります。 | | |
| 連続/施錠 | | | | | | |
| 施錠/警戒 | 施錠/警戒 | 施錠 | 0.5秒以上 メーク | ■SW6-ON時は警戒入力となり、この入力がメーク中のみ、「 | | |
| 施錠/警戒 | スイッチ入力 | 警戒 | オルタネイ ト | ダーの照合動作が可能となります。 | | |
| 火報連動 | 心 把 信 日 1 五 | | オルタネ | ■」 55 雷气险长速结网络1 七十 | | |
| 火報連動 | ─火報信号人刀 | | 71 | ■メーク中、电気疑い理統阱茲しより。 | | |
| 解錠 | 解錠信号リレー出力 | | | ■電気錠が解錠時に出力されます。 | | |
| 開扉 | 開扉信号リレー出力 | | C接点 | ■扉が開いた時に出力されます。 | | |
| 異常 | 異常信号リレー出力 | | DC 2A | ■開扉アラーム、こじ開けアラーム発生時に出力されます。 | | |
| 自動ドア | 照合(自動ドア)リレー出力 | | | ■2線式アダプタを接続なしで、セットアップを実行すると、自動ドア として認識されます。 | | |

4.2.コネクタ説明

| CN2 | | |
|-----|-----|----|
| 番号 | 記号 | 説明 |
| 1 | ٥V | |
| 2 | 24V | |

| | CN4 | | Wiegand入力コネクタ | |
|----|-----|---|---------------|--|
| 番号 | 記号 | | 説明 | |
| 1 | DO | 茶 | | |
| 2 | D1 | 赤 | ■大機でけ使用できません。 | |
| 3 | ОК | 橙 | ■本儀では使用できません。 | |
| 4 | СОМ | 黄 | | |

| | CN8 | | JEMーAコネクタ |
|----|------|---|-------------------------------|
| 番号 | 記号 | | 説明 |
| 1 | 7 +1 | 茶 | |
| 2 | 入门 | 赤 | |
| 3 | 格 | 橙 | 1■JEWIーA成俗に竿焚した、インダーホンを接続しより。 |
| 4 | ЦЛ | 黄 | |

4.3.2線式電気錠アダプタ

| 青 | ソレノイド | |
|---|---------|-------|
| 茶 | ソレノイド | |
| 赤 | 施錠信号 | 施錠時ON |
| 黄 | 解錠信号 | 解錠時ON |
| 橙 | 開扉信号 | 開扉時ON |
| 黒 | 施錠、解錠信号 | コモン |
| 白 | 開扉信号コモン | |

美和ロック製電気錠以外は、コネクタ部分をカットして接続してください。



5. 2. HC-7020、HC-7030との結線



5.3. 電気錠アダプタとの接続

■下記結線図に記載されていない、電気錠・電磁錠との接続詳細については、 弊社へお問い合わせください。

■美和ロック製電気錠との接続



■ゴール製電気錠との接続



通電時解錠型 ESM、EXM、ELM、EST、ESB ELT、ELB、ESTP、ELTP



| 通電時施錠型 |
|-------------------|
| ESR、ELR、ESRP、ELRP |



| RSW — リードスイッチ (閉扉でON) SW1 — マイクロスイッチ (施解錠確認 |
|--|
|--|

■ユーシン・ショーワ製電気錠との接続

 SW1 – マイクロスイッチ(EXM)(施解錠確認)

 SW2 – マイクロスイッチ (閉扉でON)

RSW - リードスイッチ (閉扉でON)



■電磁錠(2芯)との接続









■堀商店製電気錠との接続



通電時解錠型

6xx0

| 開扉時のフロント装置 | | | |
|-------------------|-------------------|--|--|
| L(ロック) UL(アンロック | | | |
| 通常運用 (遠隔操作モード) | 緊急解錠 (電気的施錠不可) | | |





| 開扉時のフロント装置 | | | |
|-------------------|-------------------|--|--|
| L(ロック) UL(アンロック) | | | |
| 緊急施錠 (電気的解錠不可) | 通常運用 (遠隔操作モード) | | |

| 瞬時通電施解錠型 |
|----------|
| 6xx1 |
| |



| | 開扉時のフロント装置 | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| L(ロック) | N(ニュートラル) | UL(アンロック) |
| 常時施錠 (電気的解錠不可) | 通常運用 (遠隔操作モード) | 常時解錠 (電気的施錠不可) |

6. ディップスイッチの設定

6.1. 機能設定

| SW1 | ON/OFF | 機能 | | 説明 | |
|------|--------|------------|-------------|---|--|
| | OFF | OFF | 自動施解錠 | ■自動施解錠 開扉 -> 閉扉 ->施錠 対応電気錠 : 全ての電気錠 | |
| 1 0 | ON | OFF | 交互動作 | ┃ ■交互動作 施錠 一> 解錠 一> 施錠 一> 解錠 | |
| 1,2 | OFF | ON | 戸建モード | - 刈心电风蜒: 脚时通电池胜延、〒~У-蜒 | |
| | ON | ON | 未使用 | ■ 「 」 「 」 」 「 」 」 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 | |
| | OFF | OFF | アンチパニックなし | ■アンッチパニック機能が有効になるのは、通雷時解錠・通雷時施錠・瞬時通電施解錠 | |
| 2 4 | ON | OFF | アンチパニックあり | モーター錠です。 ■アンチパニック機能を使用の場合、手動解錠時は開扉してもアラームになりません。 | |
| 3, 4 | OFF | ON | 電磁錠 | ■サムターンやレバーハンドルで、操作する場合は"アンチパニックあり"設定にしてください。 | |
| | ON | ON | 電気ストライク錠 | ■電磁錠・電気ストライク錠はアンチパニックは機能しません。 | |
| F | OFF | 連続解錠 | 1 | ■連続解錠入力、施錠入力、連続解錠スイッチの動作を設定します。 ■OFF->施錠入力、施錠スイッチで施錠。 | |
| 5 | ON | 連続解錠/ | 施錠反転 | ■ON->連続解錠入力、連続解錠スイッチで解錠・施錠の反転動作。 ■ON->施錠入力が警戒入力となり、メーク中のみリーダーアクセス可能となります。 | |
| 6 | OFF | | | | |
| ю | ON | 登録用IDに | よる登録・抹消モード | - ■ON固定 | |
| 7 | OFF | 通常 | | ■本装置を管理するためのIDを登録します。 | |
| | ON | システムカードの登録 | | 」= + A(L-C-I =) (IC) / (FeliCa)が、システムカードとして登録されています。 | |
| 0 | OFF | 通常 | | ■電気錠に関する設定を行います。 | |
| 0 | ON | 電気錠の自 | 動認識/パラメータ設定 | ■OIN-ク电源OIN-ク电気延の目動認識(他延・団俳仏感で行ってください) ■通常動作->ON->システムカード操作->電気錠のパラメータ設定(F-03) | |

RD-3000を接続時は、必ずリーダー側の設定を以下のように行ってください。RD-3000のNo4、No5設定は使用できません。

1台接続 No1 2台接続 No1 と No2 3台接続 No1 と No2 と No3

IDの登録・抹消は、どのリーダーからでも可能ですが、同じリーダーで操作してください。

6.2. 機能説明

自動施解錠モード

- 1. 対応電気錠 ■接続可能な全電気錠。
- 2. 1回解錠入力、スイッチ操作の場合
 ■解錠 -> 開扉 -> 閉扉で施錠します。
 ■解錠 -> 開扉動作なし -> 一定時 間後に施錠します(初期値5秒)。
- 3. 連続解錠入力、スイッチ操作の場合
 ■連続解錠状態を保持します。
 ■施錠入力で施錠します。
- 4. 施錠入力、スイッチ操作の場合
 ■施錠します。
- 5. 手動(サムターン)で、解錠した場合 ■上記2と同じ動作になります。

戸建モード

- 1. 対応電気錠
 ■瞬時通電施解錠、モーター錠。
- 2. 1回解錠入力、スイッチ操作の場合
 ■解錠 -> 開扉 -> 閉扉ですぐに施錠します。
 ■解錠 -> 開扉動作なし -> 一定時間後に施錠します(初期値5秒)。
- 連続解錠入力、スイッチ操作の場合
 ■解錠状態を保持します。
 ■施錠入力で施錠します。
- 4. 施錠入力、スイッチ動作の場合
 ■施錠します。
- 5. 手動(サムターン)で、解錠した場合
 ■解錠状態を保持します。
 ■再度手動で施錠するか、上記2, 4の動 作で施錠します。

交互動作モード

- 対応電気錠
 ■瞬時通電施解錠、モーター錠。
- 2.1回解錠入力、スイッチ操作の場合
 ■解錠状態を保持します。
 ■再度入力動作により、施錠します。
- 連続解錠入力、スイッチ操作の場合
 ■解錠状態を保持します。
 ■施錠入力で施錠します。
- 4. 施錠入力、スイッチ動作の場合
 ■施錠します。
- 5. 手動(サムターン)で、解錠した場合
 ■解錠状態を保持します。
 ■再度手動で施錠するか、上記2, 4の動 作で施錠します。

アンチパニック機能について

- 1. 対応電気錠
 ■接続可能な全電気錠。
- アンチパニック機能なし(スイッチ3 OFF)
 ■手動(サムターン)で解錠し、開扉した場合 アラームとなり、異常リレー出力がONになり ます。
- 3. アンチパニック機能あり(スイッチ3 ON)
 ■手動(サムターン)で解錠し、開扉してもアラ ームになりません。

ご注意) 電磁錠・電気ストライク錠は機能しません。

連続解錠/施錠入力、施錠/警戒入力について

- 連続解錠(スイッチ5 OFF)
 ■パルス入力
 ■連続解錠入力 -> 連続解錠入力として 動作します。
 ■施錠・警戒入力 -> 施錠入力として動作します。
- 2. 連続解錠/施錠反転(スイッチ5 ON) ■パルス入力
 - ■連続解錠入力 -> 連続解錠、施錠の反 転動作になります。
 - ■施錠・警戒入力 ー> 警戒入力として動作 します。メーク中のみ、認証装置の照合が可 能となります。警備システムの警戒・解除出 力を接続します。

火報入力について

■オルタネイト入力

■メイク中、連続解錠と同じ状態になります。■火災受信盤等の、無電圧A接点出力を接続します。

リレー出力について

- 1. 解錠出力
 ■電気錠が解錠時に、ONになります。
- 2. 開扉出力
 ■扉が開いた時に、ONになります。
- 3. 異常出力
 ■施錠中に扉が開いた場合(こじ開けアラーム)に、ONになります。
 ■解錠時、一定時間扉を開放状態しておくと、
 (開扉アラーム初期値30秒)ONになります。
- 4. 自動ドア出力

■認証時出力(F-03 項目7) 00一認証と同時に出力 01一電気錠解錠と同時に出力 02-99 ×0.1秒遅延後に出力

- それぞれ出力時間は、F-03 項目3 による。x1秒
- ■電気錠アダプタを接続しないで、セットアップを実行しますと、自動ドアとして設定されます。この場合、認証OK時に一定時間ONになります(1回解錠時間)。

ご注意)

リレー接点に接続される機器は、以下の範囲内 でご使用下さい。

0. 6A 125V AC
0. 6A 110V DC
2A 30V DC

- 1. 通常時("次へ"と"戻る"スイッチで切替) ■日付・時刻表示
 - ■認識されたIDの登録番号を表示 0001-7150
 - ■エラー表示
 - ■電気錠の状態表示。
 - ■電気錠アダプタ、リーダーとの通信状態表示。
 - ■履歴保存確認表示
 - ■IDデーター括登録確認表示

- 2. ID登録モード時
 - ■登録番号の表示
 - ■0001-7150 操作用ID番号
 - ■P001-P999 登録用ID番号
 - ■登録済み番号は点灯、未登録番号は点滅

*1部屋あたりのカード発行枚数の設定により変動します。

3. 日付・時刻設定モード時
 ■設定項目の表示



<通信状態表示>



▶ '4'が点滅、点灯していればリーダーからの応答があります。
 ▶ '2'が点滅していれば電気錠アダプタからの応答があります。



本機においては使用できません。

本体内部の登録ID全てを全抹消し、SDカードから
 IDデータを読取り、再度登録します。
 (7, 10, IDー括登録を参照)

<エラー表示>



SDカードアクセス時のエラー

| 表示 | 説明 |
|------|--|
| E-01 | EEPROM書込みエラー |
| E-02 | SSRAM書込みエラー |
| E-03 | SDカード未装着 SDカードを取り出した時に表示されます。 SDカード挿入後(約3秒)で、元の表示に戻ります。 |

7. 導入·運用手順

7.1. 初期導入

- 1. 電源OFF状態を確認します。
- 2. 扉を閉め、施錠状態にします。 -> 自動ドアの場合は、扉の開閉は関係ありません。
- 3. SW1の8をONにします。
- 4. 表示部に "8888" が表示され、電気錠のセットアップが始まります。
- 5. 表示部に "。。。。。" が表示されれば、セットアップ終了です。
- 6. SW1の8をOFFにします。

7.2.日付・時刻の設定

- 1. "決定"ボタンを押し続けます(約3秒)。
- 2. 表示部に "y-xx" が表示されます。xxの部分が点滅します(年を表します)。
- 3. "上下矢印"ボタンで値を変更し、"決定"ボタンを押します。
- 4. 表示部に "o-xx" が表示されます(月)。"上下矢印"ボタンで値を変更し、"決定" ボタンを押します。以下同様に操作を繰り返します。
- 5. "d-xx" が表示されます。(日)
- 6. "h-xx" が表示されます。(時)
- 7. "n-xx" が表示されます。(分)
- 8. "c-xx" が表示されます。(秒)
- 9.8の時に、"決定"ボタンを押すことにより設定されます。
- 10. 時刻表示画面に戻ります。

*中止したい場合は、"取消"ボタンを押してください。

7.3. 個別ID登録・抹消モード SW1の6 OFF

本機では使用できません。

■登録用IDの登録

- 1. システムカードを操作します。
- 2. 表示部に "F-01" が表示されていることを確認し、"決定"ボタンを押します。
- 3. "P001" と表示され、未登録であれば点滅します。
- 4. 登録したい番号へ、"次へ"、"前へ"ボタンで移動します。
- 5. 登録するカードを操作します(登録中は、LEDは紫に点灯します)。 * 連続して登録したい提合は、"Pyyy"が登録したい枚数分連続して
 - *連続して登録したい場合は、"Pxxx"が登録したい枚数分連続して点滅することを 確認してください。
- 6. 必要枚数分、5を繰り返します。登録番号は、自動的に+1されます。
 *カード操作したときに、"ピーー"と長音ブザーが鳴動すれば、その番号には、データ
 - が登録されているので、再度4の操作にて、番号を移動してください。
- 7. 全て登録し終われば、再度システムカードを操作します(LEDは、青に戻ります)。
- 8. 表示部に、登録した枚数 "Cxxx" が表示されます。

■登録用IDの抹消

- 1. システムカードを操作します。
- 2. 表示部に "F-01" が表示されていることを確認し、"決定"ボタンを押します。
- 3. "POO1" と表示され、未登録であれば点滅します。
- 4. 抹消したい番号へ、"次へ"、"前へ"ボタンで移動します。
- 5. "削除"を押します。
- 6. 必要枚数分、4,5を繰り返します。
- 7. 全て抹消し終われば、再度システムカードを操作します(LEDは、青に戻ります)。
- 8. 表示部に、"COOO" が表示されます。

パネルスイッチ▲(+10)▼(-10)を、押し続け ることにより、登録エリアの早送り、早戻しをする ことができます。

■操作用IDの登録

- 1. 登録カードを操作します。リーダーのLEDが紫色に点灯します。
- 2. 登録する操作用カードを操作します。
- 3. 必要枚数分、2を繰り返します。
- 4. 全て登録したなら、約10秒間待ちます。LEDが青色に点灯します。

■操作用IDの全抹消

- 1. 登録カードを、約10秒間リーダーへかざします。(抹消したいユーザーを登録したカード)
- 2. ピーとブザーが鳴動し、抹消完了。
- 3. 再度操作用カードを登録します。

登録モードが終了する時に、全IDデータをSDカードへ自動的にバックアップします。このため、リーダーのLEDが青色に変わるまで、数秒間かかりますが故障 ではありません。

■ソフトスイッチ・データ変更

- 1. SW8をONにし、システムカードを操作します。
- 2. "F-03" が表示されていることを確認し、"決定"ボタンを押します。
- 以下のように表示されます。"▲"、"▼"ボタンで値を変更します。"前へ"、"次へ"ボタンで 次の設定へ移動します。
 - 0-05 1回解錠時間 00-99 1秒単位
 - 1-30 開扉アラーム時間 00-99 1秒単位、00は開扉アラームなし
 - 2-05 施錠タイマー 00-99 0.1秒単位
 - 3-02 リレー出力時間 00-99 1秒単位
 - 4-00 電気錠種別変更
 - 00:自動ドア
 - 02:瞬時通電施解錠
 - 03:通電時解錠(電気ストライク SW3, 4-ON)
 - 04:通電時施錠(電気ストライク SW3, 4-ON)
 - 05:モーター錠 06:電磁錠(SW4-ON)
 - 5-00 開扉アラーム出力(異常出力) 00:なし 01:あり
 - 6-00 開扉アラームブザー出力(本体ブザー) 00:なし 01:あり
 - 7-00 リレー出力(自動ドア出力)
 00:認証と同時出力 01:電気錠解錠時に出力
 02-99:x0.1秒遅延後出力
- 4. 設定終了する場合は、もう一度カード操作します。 この時表示されている値が登録されます。

5. SW8をOFFにします。

■システムカードの操作時のフロー



7.7.基本データの設定(setup.csv)

■1部屋あたりのカード発行枚数や、宅配ボックス等の連動機能などを設定します。

- 本体よりSDカードを取り出します(軽く押すとロックがはずれます)
 *SDカードが装着されている場所は、"3.2.内部図"を参照してください。
- 2. パソコンにSDカードをセットしてください。
- 3. SDカード内のフォルダ "¥ctrl" 直下の setup.csv のファイルをパソコンヘコピーしてください。
- 4. コピーしたファイルをExcel で開きます。
- 5. データを編集した場合は、必ずCSV形式で保存し、SDカードへもコピーしてください。



■上記設定の場合、1部屋あたりの操作カードの発行枚数は10枚(初期値)で、 登録・抹消カードは 7150÷10=715枚となり、715部屋まで対応できることになります。

■棟番号の設定は、宅配ボックス、インターホン、エレベータなどの連動において、1桁仕様か 2桁仕様かで設定してください(初期値は 1)。

■CCU-1100の設定で、0とした場合 "連動なし"となります(初期値 0)



■個人コードは上記設定の場合、001 - 010 で出力されます。 ■本機において、連動設定する場合は、棟番号2桁対応のCCU-1100を使用してくだ さい。CCU-1000では動作しません。

- ■通常運用においては、特にこの項目を編集する必要はありませんが、IDデータファイルの内容を説明 します。
- 本体よりSDカードを取り出します(軽く押すとロックがはずれます)
 *SDカードが装着されている場所は、"3.2.内部図"を参照してください。
- 2. パソコンにSDカードをセットしてください。
- 3. SDカード内のフォルダ "¥ctrl" 直下の idmsg.csv のファイルをパソコンヘコピーしてください。
- 4. コピーしたファイルをExcel で開きます。
- 5. データを編集した場合は、必ずCSV形式で保存し、SDカードへもコピーしてください。
- 6. データの登録については、"7. 10. IDデータの一括登録"を参照してください。

Excel上の表示 個別登録抹消モードの場合

| А | В | С | D | |
|---|---|---|------------------|---|
| S | 0 | 0 | AA09640106010101 | |
| U | 1 | 0 | 2A45694D0000000 | |
| U | 2 | 0 | 180BB44A00011A0A | |
| | | | | → 登録ID(8バイト) → 登録カード番号(このモードは 0) → 管理番号(シリアル番号) → ID種別 S:システムカード |

P:登録カード U:ユーザーカード

Excel上の表示 登録カードモードの場合

| A | B | С | D | E | |
|---|---|---|------------------|------|-------------|
| S | 0 | 0 | AA09640106010101 | | |
| Р | 1 | 1 | 330E671210011900 | 201 | |
| Р | 2 | 2 | 790D8A0109011900 | 1110 | |
| U | 1 | 1 | 2A45694D0000000 | | ▶ ※得力ビ1 で必得 |
| U | 2 | 1 | 180BB44A00011A0A | | |
| U | 3 | 2 | 8A71694D0000000 | | → ※母ヵビッズ※母 |
| U | 4 | 2 | 1AEA6C4D0000000 | | |
| | * | • | | | - |

■部屋番号は、登録カード毎に編集してください。■部屋番号の数値は、棟番号を含んだ値を指定してください。

ご注意) ■基板の部分が熱くなっている場合がありますので、SDカードを出し入れする場合は、ご 注意ください。 ■SDカードは裏面を手前にして、挿入します。

7.9. ゲート番号編集(gate.csv)

■通常このファイルを編集する必要ありませんが、コミュニケーションユニット(CCU-1100)を介して 宅配ボックス、エレベータ、インターホンへ出力する時に、<u>各HC-7132MN毎に必ず異なるゲート番号</u> (1~8)を設定してください。

- 本体よりSDカードを取り出します(軽く押すとロックがはずれます)
 *SDカードが装着されている場所は、"3.2.内部図"を参照してください。
- 2. パソコンにSDカードをセットしてください。
- 3. SDカード内のフォルダ "¥ ctrl" 直下の gate.csv のファイルをパソコンヘコピーしてください。
- 4. コピーしたファイルをExcel で開きます。
- 5. A1を編集してください(1~8の範囲)。
- 6. データをCSV形式で保存してください。
- 7. パソコンからSDカードの" ¥ ctrl" ヘコピーしてください。
- 8. 本体の電源を一旦切り、SDカードを挿入してください。
- 9. 電源をONにします。

| Excel上で | の表示 | |
|---------|-----|-----|
| A | В | |
| 1 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | ▶ ゲ |

■最大8台のHC-7132MNから、宅配ボックス、エレベータ、インターホン等へ(最大4 台のCCU-1100)同時に出力が可能です。



7.10.ID一括登録

■本機を増設する場合や、故障時に取換える場合などに、発行しているカードを回収することなくIDデ ータの登録・復元が行えます。

7.10.1. 増設の場合

- 1. 増設したいIDが登録されている、HC-7132MNよりSDカードを取り出します(軽く押すとロックが はずれます)。A機、SD-Aとします。
- * SDカードが装着されている場所は、"3. 2. 内部図"を参照してください。
- 2. 新規に増設したHC-7132MNのSDカードを抜きます。B機、SD-Bとします。
- 3. SD-AをB機に挿入します。
- 4. B機の電源を、ONにします。
- 5. 日付が表示された段階で、"次へ"ボタンを、"COPy"と表示されるまで押します。
- 6. システムカードを操作します。
- 7. まず最初に、メモリの初期化がはじまります。(表示部に16進数の文字が表示されます)
- 8. 次にSDカードから、IDデータの読取が始まります。(この時、管理番号が表示されます)
- 9. 全てコピーすると、再び日付が表示されます。
- 10. B機から、SD-Aを取出し、SD-Bを挿入します。
- 11. A機へSD-Aを戻します。
- 12. これで、A機のシステムカード、登録カード(登録カードモードの場合)、ユーザーカードIDが全て、B 機へコピーされました。しかし、SD-Bには、まだ正規のデータがありません。
- 13. B機で、システムカードを操作します。(ID登録モード)
- 14. もう一度システムカードを操作。(登録モード終了)
- 15. これでSD-Bにも、本体内部のメモリからSDカードへ、IDデータがバックアップされます。

7.10.2.取替えの場合

- HC-7132MNよりSDカードを取り出します(軽く押すとロックがはずれます)。
 * SDカードが装着されている場所は、"3.2.内部図"を参照してください。
- 2. 機器を取替えます。
- 3. SDカードを挿入します。
- 4. 電源を、ONにします。
- 5. 日付が表示された段階で、"次へ"ボタンを、"COPy"と表示されるまで押します。
- 6. システムカードを操作します。
- 7. まず最初に、メモリの初期化がはじまります。(表示部に16進数の文字が表示されます)
- 8. 次にSDカードから、IDデータの読取が始まります。(この時、管理番号が表示されます)
- 9. 全てコピーすると、再び日付が表示されます。



8. 仕様

| リーダーインタ | 制御方式 | RS485によ | RS485によるポーリング制御方式(NHW通信プロトコル) | | | |
|----------------|----------|--|--|---|--|--|
| | 接続可能リーダ | マルチリータ ISO14443 | マルチリーダー(RD-3000) SO14443A、ISO15693、FeliCa | | | |
| | IDデータ桁数 | 各リーダとも8バイトのデータを登録 | | | | |
| フェース | | システ | システムID 1ID | | | |
| | ID登録数 | 操作用ID | | 最大7150ID | | |
| | | 登録月 | 用ID | 最大999ID | | |
| SDカード | 対応メモリ | カード | SD規格プ カードは(| カード 2GBまで(SDHCなど、2GBを超える 使用不可) 100MBの空き容量が必要 | | |
| インタフェース | ファイルフォ | マット FAT16 パソコン | | 全てCSV形式で保存 上では、Excelなどの汎用ソフトで閲覧・編集 | | |
| カレンダ・時計 | 時計精 | 度 | 月差 ± | 13秒 | | |
| カレンダ・ | 時計 停電バック | アップ | 電気二重 | | | |
| 電気錠インタフ ェース | 制御方式 | 2線式インタフェース 瞬時通電施解錠、モーター錠 : 1A以下 通電時解錠、通電時施錠 : 0.5A以下 | | | | |
| | 対応電気錠 | 施錠、解錠、開扉信 と 電 | | 号を有する電気錠で、その論理が以下のもの 磁錠 をセットアップ時自動認識 施錠信号 : 施錠時ON 解錠信号 : 解錠時ON 開扉信号 : 閉扉時ON | | |
| | | 異常(赤) | | 開扉アラーム、こじ開けアラーム時点灯 2線アダプタとの通信エラー時点灯 | | |
| | 表示 | 開扉(橙) | | 開扉時点灯 | | |
| 電気錠インタフ ェース | | 解錠(緑) | | 電気錠解錠時点灯 自動ドアとして認識の場合は、リレー出力時間 の間点灯 | | |
| | | 1回解錠 | | 設定時間 又は 開扉->閉扉で施錠 | | |
| | スイッチ | 連続/施錠 | | ワンショット保持 又は ワンショット解錠、施錠 の反転動作 | | |
| | | 施錠 | | 施錠 | | |
| | | | ¥錠 | スイッチに同じ | | |
| | 入力 | 連続/施錠 | | | | |
| | | 施錠/警戒 | | SW5-ON時は、警戒人力 | | |
| | | 火報連動 | | メーク時連続解錠 | | |

| | 出力 | 解錠 | 解錠時ON | | | | |
|-----------------|--------------|-------------------------------------|---|------------------|--|--|--|
| | | 開扉 | 開扉時ON | 無電圧C接点 | | | |
| 電気錠インタフ ェース | | 異常 | 開扉アラーム、こじ開けアラーム発生 時ON | 接点容量 2A DC30V | | | |
| | | 自動ドア | 1回解錠時間ON 又は 照合出力 | | | | |
| | JEM-A | JEM—A規 | JEMーA規格に準拠 1回解錠動作 | | | | |
| | 桁数 | 4桁 | 4桁 | | | | |
| | 通常時 | 日付:月、 時刻:時、2 認証された 決定ボタン | 3付:月、日 寺刻:時、分 忍証されたカードの登録番号を表示 0001-7150 央定ボタンにより切換え | | | | |
| 7セグメント LED表示 | 登録モード時 | 登録番号0 0001-7 P001-P 登録番号(; | 登録番号の表示 001-7150 操作用ID登録番号 001-P999 登録用ID番号 登録番号は点灯、未登録番号は点滅 | | | | |
| | 日付•時刻 設定時 | 日付:月、 時刻:時、? 認証された 決定ボタン | 日付:月、日 時刻:時、分 認証されたカードの登録番号を表示 UOO1ーU999 決定ボタンにより、切換え | | | | |
| | 取消·削除 | 通常時 | 7セグメントLEDの表示・非表示の | 切り替え | | | |
| | | 登録モー | 登録IDデータの削除 | | | | |
| | | 設定モー | ド 設定値を初期値へ戻す | 設定値を初期値へ戻す | | | |
| | 決定·登録 | 通常時 | カレンダ・現在時刻の切替 長押し(3秒)で、カレンダ・時刻設定 | ミモード | | | |
| | | 登録・抹消 モード | 個別IDモード F-OO 操作用IDの個別登録・抹ジ | 消 | | | |
| パネルスイッチ | | | ⁷ 登録IDモード F−01 登録IDの個別登録・抹消 F−02 操作用IDの個別抹消 | | | | |
| | | 設定モー | ド ソフトスイッチ・データ設定 F-03 | | | | |
| | | 時刻設定 | ミ 設定値の入力 | | | | |
| | 次へ | 通常時 | 電気錠状態表示、通信状態表示 履歴手動保存、SDカードからのID | データー括登録 | | | |
| | | 登録モー | 次の登録番号へ移動 | | | | |
| | | 設定モー | 次の設定項目へ移動 | | | | |
| | | 時刻設定 | ミ 年一月一日一時一分一秒 の順に | 移動 | | | |

| パネルスイッチ | 前へ | 通常時 | 前の表示にひとつ戻る |
|---------|----|-------|------------------------|
| | | 登録モード | 前の登録番号へ移動 |
| | | 設定モード | 前の設定項目へ移動 |
| | | 時刻設定 | ひとつ前の設定へ戻る |
| | | 通常時 | |
| | | 登録モード | 登録番号+10 約2秒以上押し続けると早送り |
| | | 設定モード | 設定值+1 |
| | | 時刻設定 | |
| | | 通常時 | |
| | | 登録モード | 登録番号-10約2秒以上押し続けると早戻し |
| | | 設定モード | 設定値-1 |
| | | 時刻設定 | |
| 周囲温度 | | | 0~40°C |
| 周囲湿度 | | | 80%以下 |
| 供給電源 | | | AC100V |
| 消費電力 | | | 最大50W |
| 重量 | | | 約650g |
| ケース材質 | | | ABS樹脂 マンセル10Y9/0.5 |
| 外形寸法 | | | W145×H205×D50 |

9. 外観図

